

## APEC閣僚会議におけるTPP閣僚会合 (2012年9月6日付けUSTR発表)(仮訳)

平成24年9月6日  
外務省

TPP交渉国－豪州、ブルネイ、チリ、マレーシア、ニュージーランド、ペルー、シンガポール、米国及びベトナム－の貿易大臣は、9月6日、ロシア・ウラジオストクにおけるアジア太平洋経済協力(APEC)閣僚会議の機会に会合を開催した。同会合には、ロン・カーク米国通商代表の代理としてデメトリオス・マランティス次席通商代表が出席した。閣僚は、これまでの13回の交渉会合における進展を確認し、9月6－15日にバージニア州リーズバーグにて開催される第14回交渉会合を前に、交渉官に対し、努力を倍加するよう指示した。閣僚はまた、昨年11月にホノルルでTPP首脳会合が開催されて以降の交渉の進展について9カ国首脳に報告するための首脳に対する閣僚報告書に合意した。この報告書は、9月8－9日にTPP首脳がウラジオストクに滞在する際に、首脳に報告されるとともに、公表される。閣僚会合の最後に、閣僚は、TPP現参加国が成功裡に国内手続を完了次第、来月からTPP交渉に参加するであろうメキシコ及びカナダの貿易大臣とも会合を持った。